

エコアクション 21 2024 年 環境経営レポート

(対象期間：2023 年 4 月～2024 年 3 月)



Heart to Evolve
新たな進化を目指して

関西熱化学株式会社
(本社)

作成日：2024 年 7 月 25 日
更新日： 年 月 日

【目次】

P3	ごあいさつ
P3	1. 組織の概要
P4・5	2. 認証・登録の対象範囲
P6	3. 環境経営方針
P7・8	4. 環境目標と実績
P9・10	5. 環境活動計画の取組結果とその総括、次年度の取組内容
P11	6. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果、ならびに違反・訴訟等の有無
P11	7. 代表者による全体評価と見直しの結果
P12	8. 主な環境活動への取組紹介

P13～P16 補足資料：2023年度の主な活動実績ならびに2024年度の活動目標

【ごあいさつ】

関西熱化学では、『環境・安全・品質』を重要課題として自主的に確保する RC（レスポンシブル・ケア）活動を展開しています。そのための仕組みとして加古川工場では 1998 年に ISO14001 を取得し、本社ならびに研究開発センターでもエコアクション 21(以下 EA21) を取得し、活動しています。

毎年、安全・環境・品質への取り組みを RC レポートとして弊社ホームページに公表していますので、ご高覧ください。（<https://www.tkcc.co.jp/sustainability/rc/#reports>）

今回、以下に本社地区の 2023 年度の EA21 活動の成果を 2024 年環境経営レポートとして、取りまとめました。

1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

- ・関西熱化学株式会社 本社 取締役 森永 雅志
- ・株式会社 MC エバテック 本社 社長 山口 洋史

(2) 所在地

・関西熱化学株式会社

- 本社 兵庫県尼崎市潮江 1 丁目 2 番 6 号（JRE 尼崎フロントビル 8 階）
- 尼崎事業所 兵庫県尼崎市大浜町 2 丁目 30 番地
- 研究開発センター 兵庫県尼崎市大浜町 2 丁目 30 番地
- 加古川工場 兵庫県加古川市金沢町 7 番地

・株式会社 MC エバテック

- 本社 兵庫県尼崎市潮江 1 丁目 2 番 6 号（JRE 尼崎フロントビル 8 階）

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

- 責任者 CSR 推進部 次長 横山 貴司 TEL : 06-4300-5357
- 担当者 CSR 推進部 部長代理 春名 隆志 TEL : 06-4300-5351

(4) 事業内容

・関西熱化学株式会社 本社

コークスの製造並びに副製品の製造販売する上での管理・運営業務

・株式会社 MC エバテック 本社

MC エバテック社業務の管理・運営業務

(5) 事業の規模

年商 1315 億円（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）

(6) オフィスの規模

オフィス延床面積 : 1,708 平方メートル

登録対象範囲の人数 : 60 名(関西熱化学 42 名、MC エバテック 18 名)

※2024 年 3 月 31 日時点

(7) 事業年度

4 月～3 月

2. 認証・登録の対象範囲

登録組織名 : 関西熱化学株式会社 本社

対象事業所 : 関西熱化学株式会社 本社
株式会社MCエバテック 本社

対象外 : 尼崎事業所 従業員数若干名の為、認証取得予定はないが、EA21 に
基づいた活動を展開中

研究開発センター 2011年5月 EA21 認証取得済

加古川工場 1998年3月 ISO14001 認証取得済

活動 : コークスの製造並びに副製品の製造販売する上での管理・運營業務、
グループ会社業務の管理・運營業務

(1) 環境経営システム組織



(2) 責任及び権限

①代表者（CSR 推進部管掌役員）

- a.環境経営に関する統括責任を持つ。
- b.EA21 マネジメントシステムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間を用意する。
- c.EA21 責任者を任命する。
- d.環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知を行なう。
- e.環境経営目標、法規制等登録簿・環境関連法規制等チェックリスト、環境への負荷の自己

- チェック・環境への取組の自己チェックシートを承認する。
- f. 代表者による全体の評価と見直しを実施する。

②EA21 責任者

- a. 環境経営システムを構築し、実施し、管理する。
- b. 取組状況を毎月推進担当者が報告する環境経営計画書で確認して承認する。
- c. 環境経営計画書、是正処置/予防処置およびその有効性を承認する。
- d. 環境経営目標、法規制等登録簿・環境関連法規制等チェックリスト、環境への負荷の自己チェック・環境への取組の自己チェックシートを確認する。
- d. 環境経営システムの取組結果を代表者へ報告する。

③EA21 推進担当者

- a. 自部署における環境経営システムの実施。
- b. 自部署における環境経営方針の周知。
- c. 自部署の従業員に対する教育訓練の実施。
- d. 推進担当者に関連する環境経営計画の作成・推進および実績集計と記録作成・報告。
- e. 特定された項目の手順書作成及び運用管理。
- f. 推進担当者に関連する問題点の発見、是正、予防処置。

④EA21 事務局

- a. EA21 推進会議の事務局。
- b. EA21 推進会議の議事録作成。
- c. EA21推進担当者に対する教育訓練の実施。
- d. 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施。
- e. 法規制等登録簿・環境関連法規等チェックリストの作成。
- f. 環境経営目標・環境経営計画書原案の作成。
- g. 環境経営レポートの作成
- h. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。

⑤EA21 推進会議

- a. 省エネルギー（二酸化炭素排出量削減）、節水、廃棄物排出量削減及びグリーン購入等の推進の各々について、全社活動の推進。
- b. 上記、各活動の推進のための具体策の提案、及び実行。
- c. 活動結果の EA21 責任者への報告。

⑥EA21内部監査員（関西熱化学・監査室）

- a. 内部監査の実施。
- b. 内部監査結果のEA21責任者への報告。

3. 環境経営方針

関西熱化学株式会社 本社地区 環境経営方針

基本理念

私たちは、事業活動のあらゆる分野において、はかり知れない恩恵を受けてきた自然や資源を大切に、環境との調和を図るため、RC 活動を通じて社会に貢献します。

行動指針

私たちは尼崎市潮江に位置し、関西熱化学グループの本社機能として事業活動を行なっています。この事業活動が環境に影響を与えていることを認識し、経営の優先課題と位置づけて、環境マネジメントシステムを運用し、継続的改善と汚染の予防に努めます。その行動指針を以下のように定め、実行します。

1. 環境関連法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
2. 環境経営目標を定め、定期的に見直し、改善に取り組みます。
なお、全社の環境意識の維持向上を目指した活動を展開する。
3. 環境負荷を軽減するため、次の活動を推進します。
 - ① 省エネルギーの推進
 - ② 循環型社会への対応のため省資源、節水及び廃棄物の削減、リサイクルの推進
 - ③ 環境に配慮した商品や資材の購入
 - ④ 環境負荷削減推進
 - ⑤ 地域の一員として本社地区内外の美化の推進
4. 当社の経営理念である「人を財とし 自然を財とし 新たな価値を創造する」に基づいて、本活動において課題が見出された場合、検討と改善に努めます。
5. この環境経営方針は教育などを通して全従業員に周知します。
6. この環境経営方針は一般に公開します。

制定日 2005年11月1日

改訂日 2024年7月24日

関西熱化学株式会社

取締役 森永 雅志

脚注 RCとは、安全・環境・品質を確保する自主管理活動

4. 環境経営目標と実績(主な環境負荷の目標と実績)

項目	年度	2021	2022	2023			2024	2025	
	単位	実績	実績	目標	実績	達成度(%) 達成/未達	目標	目標 *11	
目標管理項目	1. 電力 使用量	MWh	148	143	142	143	99% 未達	142	148
	(CO2換算) *1	kg-CO ₂	45,780	44,168	49,592	44,245	112% 達成	43,146	51,716
	2. OA紙使用数*2 上：関西熱化学 下：MCIパテック	枚/人・日	5.8	5.3	4.7	4.4	107% 達成	3.2	6.0
			7.4	2.6	2.5	2.2	114% 達成	2.6	8.6
3. 一般廃棄物可燃ごみ排出量*3	L	4,635	4,161	2,880	2,348	123% 達成	2,480	4,075	
4. グリーン適合品購入率 *4	%	100	100	100	100	100% 達成	100	99以上	
実績把握項目	5. 燃料 使用量*5	L	1,778	2,088	-	2,579	-	-	-
	燃費効率	km/L	7.26	7.22	-	7.15	-	-	-
	6. 廃棄物排出量*6	kg	1777.9	4,370.6	-	1,431.0	-	-	-
	(内訳) 一般廃棄物紙類*7		1541.5	4,158.4	-	1,311.2	-	-	-
	一般廃棄物可燃*8		236.4	212.2	-	119.8	-	-	-
	7. 水使用量 *9	m ³	15	18	-	8	-	-	-
8. エコキャップ回収*10	個	7,562	7,702	-	7,959	-	-	-	

- *1 環境省から報告されている各年度の調整後排出係数（事業者全体）を用いて、電力使用量から算出している。
2021 年度：0.350 kg-CO₂/kWh、2022 年度：0.309 kg-CO₂/kWh、2023 年度：0.309 kg-CO₂/kWh、2024 年度は未発表のため、2023 年度の値を使用した。
- *2 OA 用紙は業容の違いから関西熱化学、MC エパテック個別に目標を設定している。
- *3 一般廃棄物可燃ごみは、45L のごみ袋の排出数で実態を把握し、活動を評価しているため、重量(kg)ではなく、容量(L)を目標管理項目に定めている。
- *4 グリーン適合品購入率は、購入した事務用品においてグリーン適合品を購入した数量比率を示している。グリーン適合品のない事務用品類の購入数は、算出から除外している。
- *5 社用車の燃料使用は、対象が社長車 1 台であり管理が難しいことから実績把握項目とし、目標値を設定しない。
- *6 廃棄物排出量は、一般廃棄物紙類、一般廃棄物可燃ごみの排出量を足し合わせて算出している。*7 により、実績把握項目とし目標値を設定しない。
- *7 一般廃棄物紙類は、各部署で保有する不要な書類等の廃棄時期が不定期であることから、管理するのが困難であり、実績把握項目とし目標値を設定しない。
- *8 一般廃棄物可燃ごみは、換算係数 0.051 (kg/L) を用いて、容量 (L) から重量 (kg) を算出している。
- *9 水の使用箇所は、ビル共用部分以外では給湯室のみであり、水の使用量は非常に僅かで正確な

水量の把握が困難であるため、実績把握項目とし目標値を設定しない。

- * 10 エコキャップ回収BOX を設置し、回収した個数を把握している。有志で実施している活動であり、実績把握項目とし目標値を設定しない。
- * 11 25 年度目標値は、中長期目標の値を記載している。

5. 環境経営計画の取組結果とその総括、次年度の取組内容

取組み計画	結果 ○/×/-	2023 年度 取組み総括	2024 年度 取組内容
<p>① 電力使用量削減</p> <p>昼休み、不要場所の消灯・節電励行</p> <p>部署単位で帰宅時の消灯、会議室等使用後の消灯実施</p> <p>空調の温度管理の実施 冷房 26℃、暖房 23℃</p> <p>昼食保温機の使用後電源断</p>	×	<p>照明関係は、不在時・昼休みの消灯や 11 月より LED 化など電力削減への取組みを実施した。また、空調関係では、夏期・冬期の設定温度に合わせた運転継続、巡回パトロール継続等の省エネ管理の維持を実践したが、目標気温と実績気温の差により、当初想定していた空調の電力使用量より増加したため、達成するに至らなかった。</p>	<p>23 年度は目標未達成であったが、ほぼ目標通りのため、空調電力・照明他電力ともに、これまで同様の活動をより徹底することで電力使用量の維持を図る。</p> <p>また、電力使用量について過去からの傾向を把握・解析し、今後どこをターゲットにした活動を行うか検討する。</p>
<p>② OA 用紙の削減</p> <p>裏紙使用促進</p> <p>ミスプリント防止機能（私書箱機能）の活用</p> <p>配布資料の両面コピーの促進</p>	○	<p>複合機使用ルール（裏紙を使う、両面印刷する等）の周知・徹底による使用量減により、目標を達成した。</p>	<p>現状の施策を引き実施する。</p> <p>また、複合機での詳細な印刷情報を把握することで、管理対象を明確にし、更なる削減を目指す。</p>
<p>③ 一般廃棄物排出量削減</p> <p>紙類の分別収集促進</p> <p>廃棄時の減容化についての啓発実施</p>	○	<p>ゴミの減容化について掲示板や声掛けによる周知・啓発の実施、定期的なパトロールの実施により、一定の廃棄量に抑えることができ、目標を達成した。</p>	<p>現状の施策を引き実施する。</p> <p>また、廃棄物となる資源（割りばしや紙コップなど）の使用を増やさないう、改めてマイカップ等持参の呼びかけを強化する。</p>
<p>④ グリーン購入促進</p> <p>事務用品購入前にグリーン購入対応品の確認実施</p>	○	<p>各部署担当者が事務用品購入前にグリーン購入対応品の確認を確実に実施し、グリーン適合品購入率の目標を達成した。</p>	<p>現状の施策を引き実施する。</p> <p>また、各部署の担当者に再度周知・教育を行い、購入時確認の徹底を図る。</p>
<p>⑤ ガソリン使用量削減</p> <p>エコドライブによる燃費向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急加速、急ブレーキの抑制 ・適正なタイヤの空気圧維持 ・空調温度 25℃確認 	— 目標なし	<p>関西熱化学・社長車について、運転手へエコドライブを依頼し、定期的に運転状況を確認することで、燃費を維持した。</p>	<p>現状の施策を引き実施する。</p>

<p>⑥ エコキャップ回収</p> <p>エコキャップ回収箱を設置し、 掲示板等で回収啓発の実施</p>	<p>— 目標なし</p>	<p>社内掲示板でのエコキャップ回収の啓発活動を行ない、回収量を維持した。(7,959 個/年)</p>	<p>現状の施策を引き実施する。 また、総量の把握だけでなく、在籍人数等より回収率の把握・評価を行い、啓発に繋げる。</p>
<p>⑦ 水使用量</p> <p>給湯器室の水使用量について実績を把握</p>	<p>— 目標なし</p>	<p>毎月水使用量を把握し、水漏れなどの異常や使用後の締め忘れ（長期間の放置）が発生していないことを確認した。23 年度は給湯器を節水式に更新しており、使用量は低減した。</p>	<p>23 年度同様に、水使用量を把握し、異常の有無を確認する。</p>

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価結果、ならびに違反・訴訟等の有無

本社地区オフィスでの主な環境関連法規制とその対応状況

法規制	実績	遵守評価
省エネ法	エネルギー使用状況届出書(7 月末)、定期報告書、中長期計画書提出済	遵守
フロン排出抑制法	業務用冷凍空調機器(本社フロアのサーバー室 1 台)について定期点検実施済	遵守
事務所衛生管理規則	作業環境測定(CO ならびに CO2 含有率測定、照度)を実施済	遵守
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正廃棄、リサイクル推進、減量化を実施済	遵守
消防法	定期的な緊急事態訓練を計画・実施(1 回/年、3 月) 法定の防災設備・機器点検を実施済	遵守

- ・行政等からの違反等の指摘は過去 3 年間ありませんでした。
- ・環境関連法規制等の遵守状況を定期評価した結果、環境法規制等の逸脱、訴訟等はありませんでした。
- ・環境に関する苦情の発生はありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果(2024 年 7 月 24 日実施)

環境経営方針

行動指針において、23 年度 EA21 外部審査の推奨事項を受けて、2. の項目に「なお、全社の環境意識の維持向上を目指した活動を展開する。」を追加する。

環境経営目標及び環境経営計画

年間を通して、各推進担当者が意欲的に活動を推進したことで、23 年度は、概ね全ての活動において目標を達成することができた。

EA21 活動では、どの活動も実績を十分に確認していく必要がある。一方、緻密に数値として把握できない活動も多いため、各担当が環境への意識を強く持ち、積極的に活動に取り組むことが重要である。24 年度は、現状の取り組みを継続することに加えて、次年度以降の活動を見据えた検討を行う。

実施体制

活動体制は変更せずに、環境経営方針に則り、各活動への取り組みを推進する。毎月の実績は事務局がフォローすることを前提に、推進会議の開催は 1 回/2 カ月を継続し、問題が生じた際など緊急時には、各担当者が事務局に招集を依頼して会議開催を要請する。

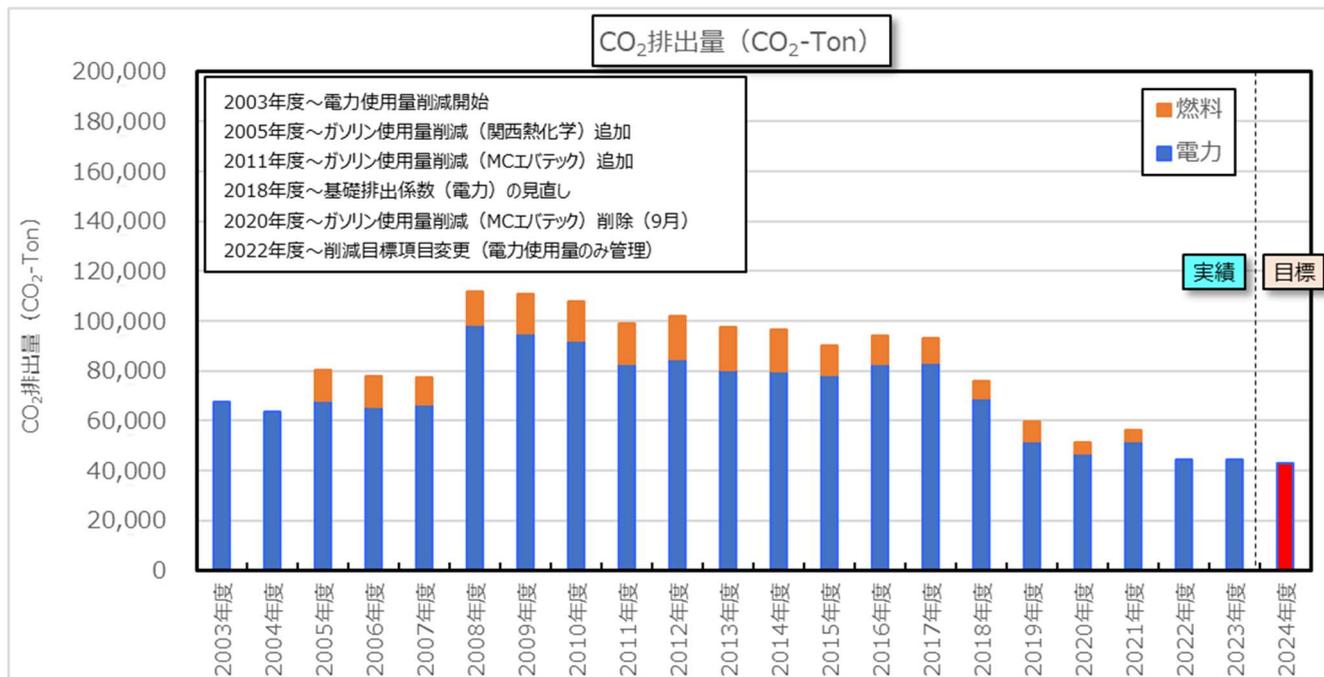
代表者 森永 雅志

8. 主な環境活動への取組紹介

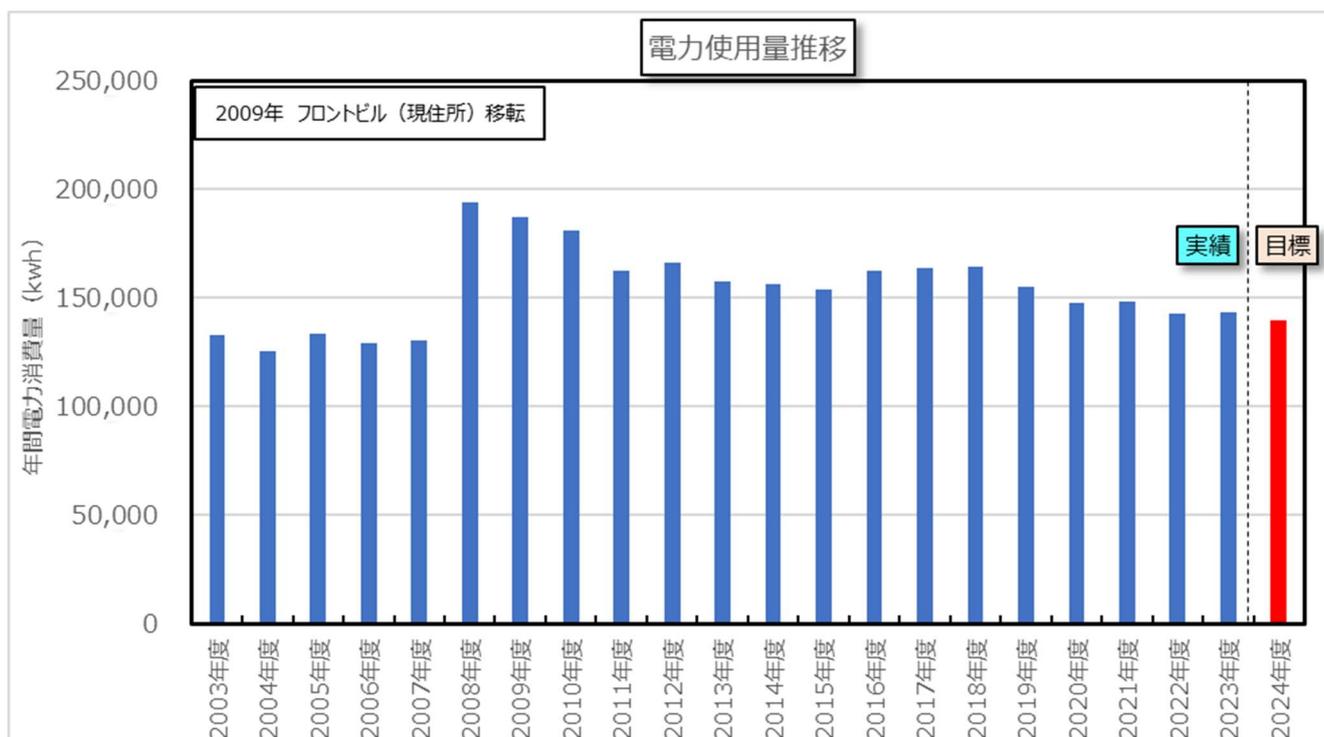
- (1) 2 か月に 1 回の頻度で、各部署からの活動推進担当で構成される EA21 推進会議を開催し、各月の実績ならびに目標達成に向けた施策の実施状況の確認を行っています。その中で目標達成・未達成に関わらず原因を明確にし、目標未達となった場合には改善に向けた施策を検討しています。
- (2) 夏期、冬期の於ける空調使用電力削減のため、空調の管理温度設定による空調使用時の電力削減や、室温が一定温度に達した際に、空調のスイッチを切る活動を行っています。
- (3) 会議室・応接室使用後の消灯、空調スイッチ OFF に関して、掲示板を通して注意喚起を行ない、従業員の節電への関心を高める活動を行なっています。
- (4) 空調の管理温度の設定状況ならびに会議室・応接室の使用後の消灯については、毎月パトロールを実施して、状況を確認しています。
- (5) 複合機でのミスプリント防止機能（私書箱機能）の活用による OA 用紙の削減、紙類回収リサイクルボックスの活用、エコキャップ回収活動を行ない、資源の削減やリサイクルを促進する活動を展開しています。
- (6) グリーン購入に関する意識を高めってもらうために、各部署の物品購入担当者へ、物品購入時の注意事項、グリーン適合品の選び方、適合品/非適合品の確認方法を伝達しています。
- (7) 廃棄物削減と減容化について、掲示板で啓発を行ない、従業員の意識向上を図っています。また、紙類廃棄物については、種類ごとに分類し、リサイクルに取り組んでいます。全員参加で実施することで、従業員のリサイクルに対する意識向上も図っています。
- (8) 1 回／月の頻度でビル周辺のボランティア清掃を計画して、環境意識を高めています。

【補足資料：2023年度の主な活動実績ならびに2024年度の活動目標】

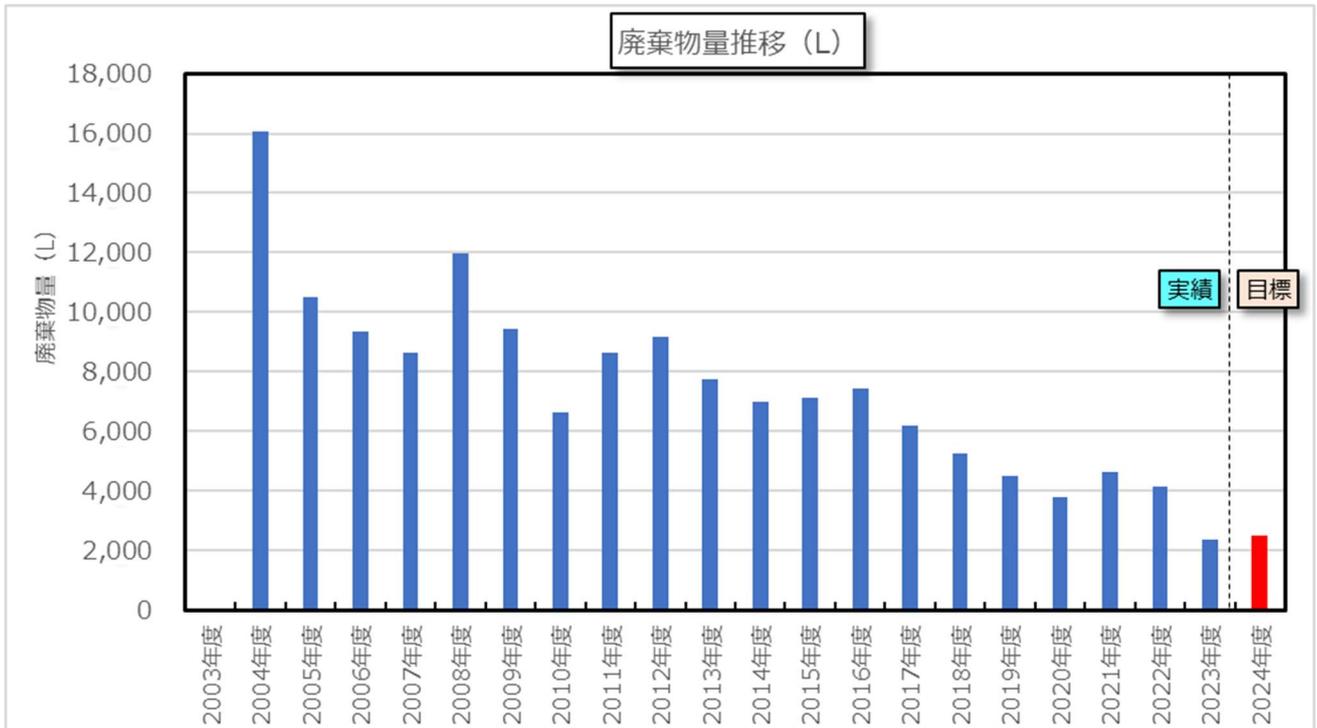
(1) CO2 排出量削減



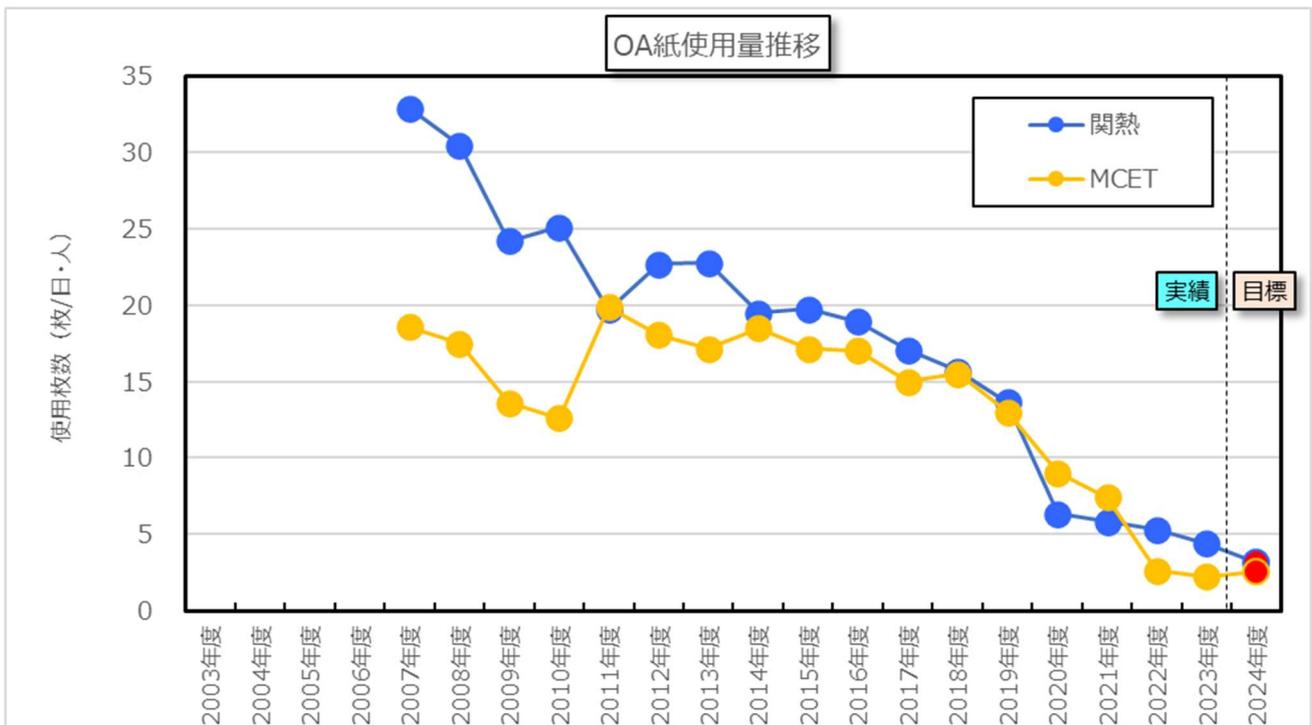
(2) 電力使用量削減



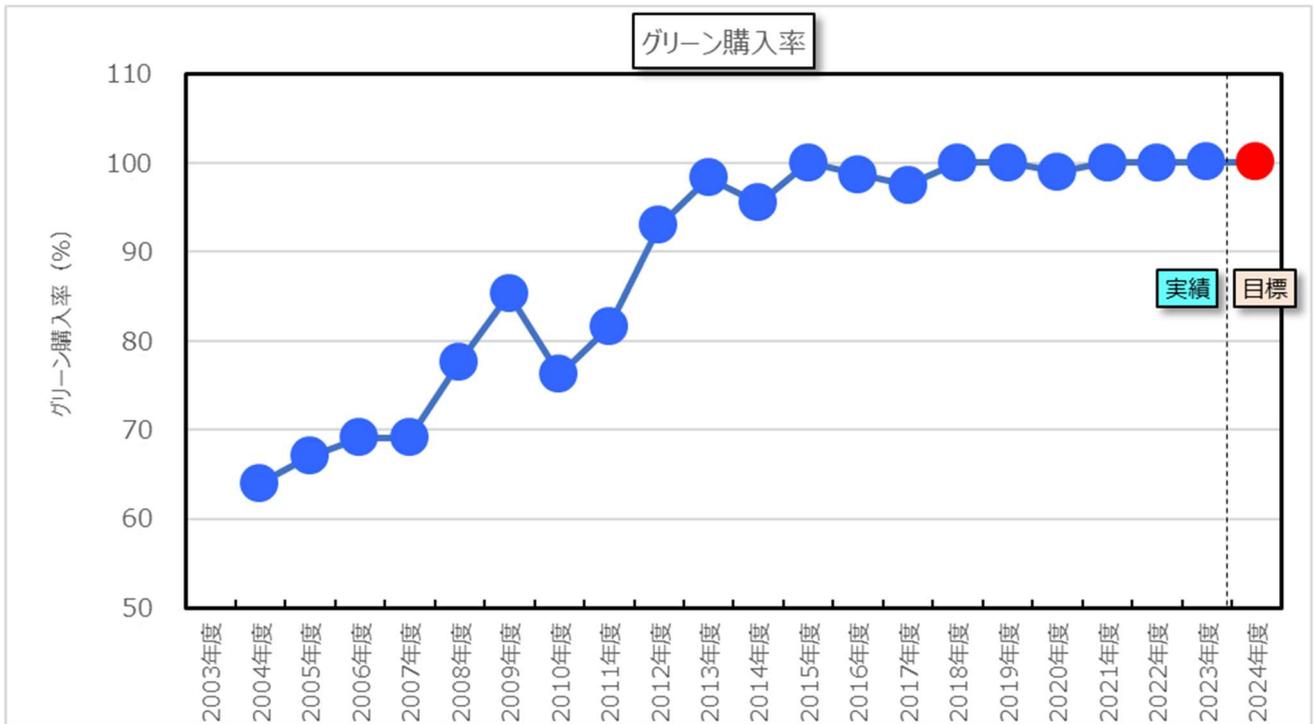
(3) 一般廃棄物排出量削減



(4) OA用紙使用量削減

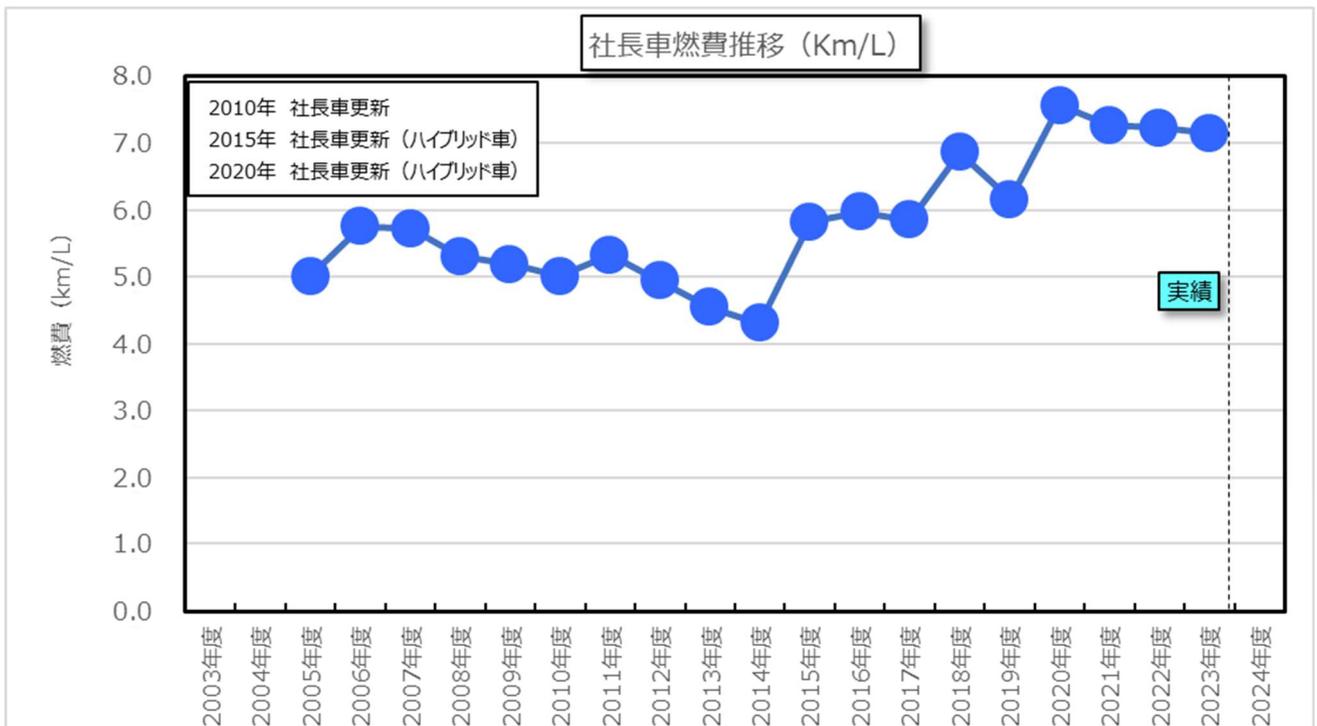


(5) グリーン購入促進



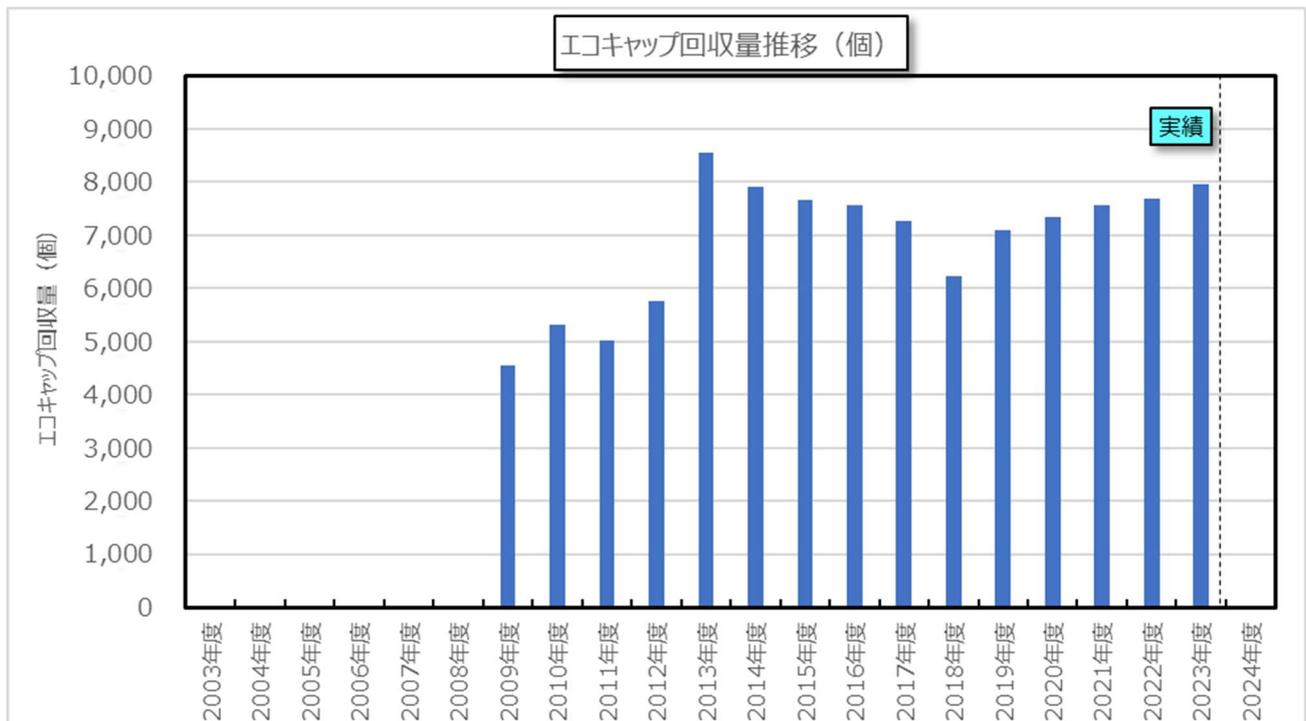
(6) ガソリン使用量削減

2024年度 数値目標なし。



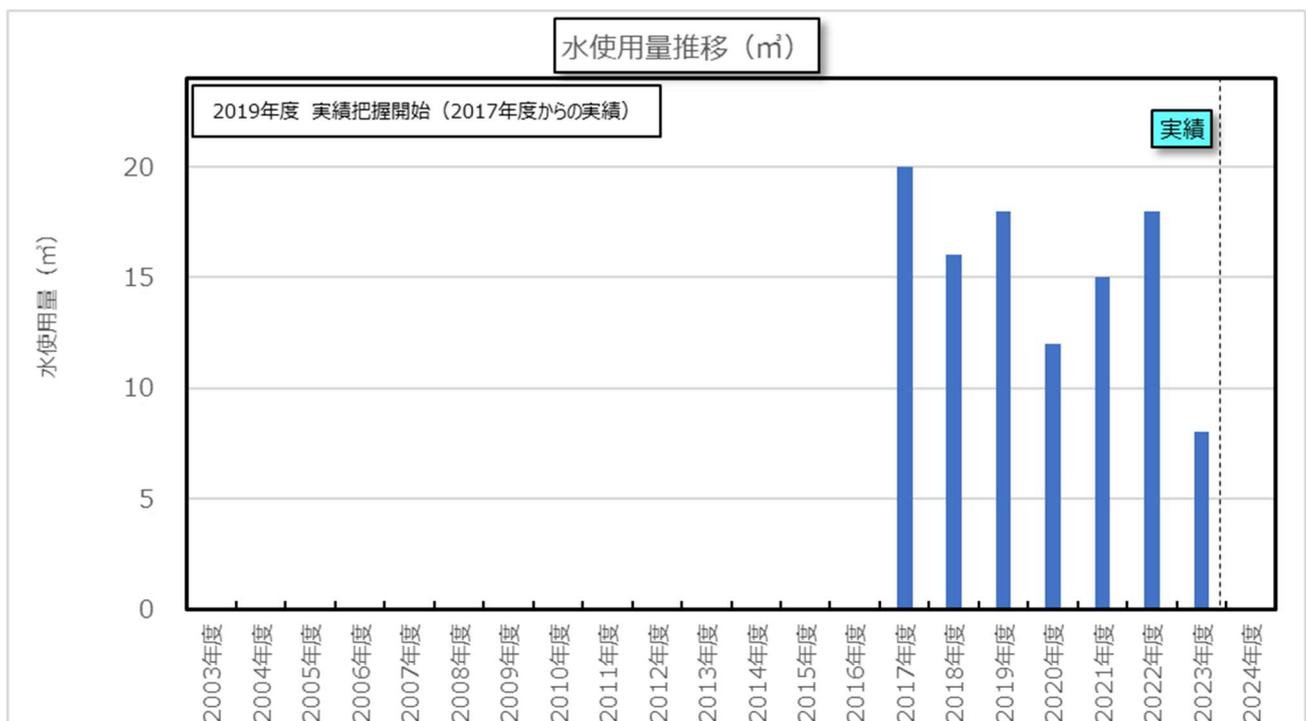
(7) エコキャップ回収

2024年度 数値目標なし。



(8) 水使用量

2024年度 数値目標なし。



以上